

川口市立 グリーンセンター 植物見どころマップ



① ジニア (キク科ジニア属)

見頃：7～10月

開花期が夏から秋と長いので、「ヒャクニチソウ (百日草)」ともよばれています。



② やさいの花壇

- ナス (ナス科ナス属) 品種：千両2号 開花期：6～10月
実の約90%は水分が占めており、体を冷やす働きがあることから、夏バテ予防の野菜として効果的だと言われています。

- カボチャ (ウリ科カボチャ属)

品種：アトランティック・シャイアント 開花期：5～8月
「お化けカボチャ」とよばれているのがこの品種で、グリーンセンターではハロウィンの装飾にも使われています。

③ 香りを楽しむ植物

- キャットニップ (シソ科イヌハッカ属)

見頃：6～8月

別名「西洋マタタビ」とも呼ばれ、ネペタラクトンという成分が猫を興奮させます。爽やかな香りが楽しめ、ハーブティーとしても利用されます。

- カレープラント

(キク科ムギワラギク属)

見頃：7～9月

その名の通りカレーの香りがするハーブです。料理の香り付けやドライフラワーとして利用されています。



④ ヤブミョウガ

(ツククサ科ヤブミョウガ属)

見頃：7～9月

茎先にたくさんの白い花を咲かせ、秋には青い実を付けます。花は一日で咲き終わってしまいますが、次々と花を咲かせるため長期間楽しめます。



⑤ サルスベリ

(ミソハギ科サルスベリ属)

見頃：7～10月

ツルツルとした幹が“猿も滑る”として名前の由来になったことは広く知られています。夏から秋にかけての長い期間花を咲かせることから、漢字では「百日紅」とも書きます。

